

2018（平成 30）年度
パラオ共和国選手団事前キャンプ
実施報告書（概要版）

2018（平成 30）年 7 月

茨城県 常陸大宮市 政策審議室 企画政策課 東京オリパラ推進室

パラオ共和国選手団 事前キャンプ実施概要

○これまでの経緯

茨城県常陸大宮市は、2016（平成28）年6月にパラオ共和国の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「ホストタウン」として国の第2次登録を受けた。同じくパラオ共和国の「ホストタウン」である宮城県蔵王町と連携し、2017（平成29）年4月にパラオオリンピック委員会と締結した「パラオ共和国選手団事前キャンプ実施に関する基本合意書」に基づき、事前キャンプを下表のとおり受け入れた。

キャンプ期間中は、トレーニングをはじめ、学校訪問や日本文化体験等を通して市民等との交流を行い、パラオ共和国との更なる友好関係の構築を図った。

本報告書は本市において受け入れた、陸上競技チーム、水泳チーム、柔道チームについて取りまとめたものである。

なお、東京2020大会に向けた事前キャンプ実施は茨城県内で初めてである。

○常陸大宮市受入分

競技	人数	期間
陸上競技	6人【選手5人・コーチ1人】	6月2日～12日
水泳	5人【選手4人・コーチ1人】	6月13日～23日
柔道	2人【選手1人・コーチ1人】	6月23日～30日

○蔵王町受入分

競技	人数	期間
アーチェリー	3人【選手3人（うち1人は兼任コーチ）】	6月12日～23日
柔道	1人【選手1人】	7月1日～15日



2017（平成29）年4月21日
パラオ共和国選手団事前キャンプに関する
基本合意書締結式



基本合意書

パラオ陸上競技協会 事前キャンプ実施内容

選 手： Ian Koshiba (イアン・コシバ) 男性 24 歳
Rodman Teltull (ロドマン・テルトゥル) 男性 24 歳
Gwynn Uehara (グウィーン・ウエハラ) 男性 20 歳
Ryon Gaines (ライオン・ゲインズ) 男性 19 歳
Adrian Ililau (エイドリアン・エリラウ) 男性 19 歳
※テルトゥル選手は、2016 リオデジャネイロオリンピック出場 (男子 100m)

コーチ：本多 美月 女性
※青年海外協力隊 (JICA) 隊員

期 間：2018 (平成 30) 年 6 月 2 日 (土) から 12 日 (火) まで 11 日間



左から本多コーチ (JICA 隊員), テルトゥル選手 (2016 リオ五輪出場),
ゲインズ選手, コシバ選手, エリラウ選手, ウエハラ選手

練習風景



日本文化体験 (茶道)



市立大宮中学校で生徒と陸上交流

パラオ水泳協会 事前キャンプ実施内容

選 手：Shawn Dingilius Wallace (シャウン・ディングリウス・ウォレス) 男性 24 歳
Osisang Chilton (オシサン・チルトン) 女性 24 歳
Roylin Akiwo (ロイリン・アキウォ) 女性 20 歳
Noel Kaene (ノエル・キーヌ) 男性 19 歳
※ウォレス選手は、2016 リオデジャネイロオリンピック出場 (男子 50m 自由形)

コーチ：Billy Brown (ビリー・ブラウン) 男性

期 間：2018 (平成 30) 年 6 月 13 日 (水) から 23 日 (土) まで 11 日間



前列左からブラウンコーチ、アキウォ選手、チルトン選手、
後列左からウォレス選手 (2016 リオ五輪出場)、キーヌ選手

練習風景



市立緒川小学校で児童と水泳交流



児童と給食交流

パラオ柔道連盟 事前キャンプ実施内容

選手：Keiza Tulop（キーシャ・トゥーロッパ） 女性 20歳

コーチ：Jennifer Anson（ジェニファー・アンソン） 女性

期間：2018（平成30）年6月23日（土）から30日（土）まで 8日間



左からアンソンコーチ、三次市長、トゥーロッパ選手



練習風景



市立大宮中学校で生徒と柔道交流



生徒と給食交流

内閣官房ホストタウンアクション

ホストタウンとは、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方自治体を、内閣官房が登録するものです。

☆常陸大宮市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のパラオ共和国のホストタウン・事前キャンプ地です。

